

ロボアームリフト

業界初のマストなしボディ!

コンパクトなのに高揚程!

医療・製薬・食品業界に!

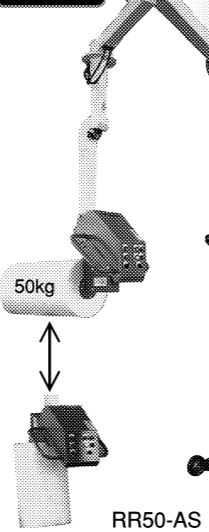
高い場所への反転投入に!

アシスト内蔵でラクラク搬送!

最大荷重: 250kg
100Vで充電可能

RAL-250

新製品



RR50-AS

ラックンロール

頻繁にロールの受取・搬送がラクラク!

パレットへの載せ降ろしがラクラク!

少ないボタンで操作もラクラク!

アシスト内蔵で本体移動もラクラク!

印刷

包装

薬品

分野に最適

KYOMACHI 京町産業車輛株式会社

<http://www.kyomachi.net>

2013年 国際ロボット展(ブース番号 IR 1-30)に出展いたします!
2013年 タイ Metalex (ブース番号 BC 18)に出展いたします!

本社・工場 〒920-0848 石川県金沢市京町10番30号
TEL (076) 251-0111 FAX (076) 251-0012
東京営業所 〒135-0052 東京都江東区潮見2-1-3 407
TEL (03) 5677-1055 FAX (03) 5677-1066
大阪営業所 〒566-0065 大阪府高槻市城西町2-12-302
TEL (072) 661-8065 FAX (072) 661-8063
海外 タイ現地法人 KYOMACHI (THAILAND) CO., LTD.
Bangsit Prosper Estate, 9/155 Moo5, Phaholyotin Rd.
Klong 1, Klong Luang, Pathumthani 12120, Thailand

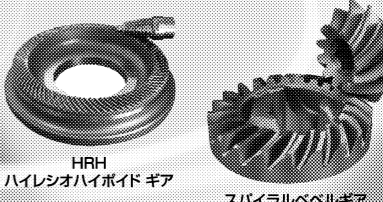
PRECISION GEAR

2013国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2013
会期: 2013年11月6日(水)~9日(土)
10:00~17:00
会場: 東京ビッグサイト 東1ホール
小間番号: IR1-32

新発売
遊星減速機
APGタイプ

GEAR
Original Equipment Manufacturing Gears



伝導機器の総合メーカー

株式会社 ニッセイ

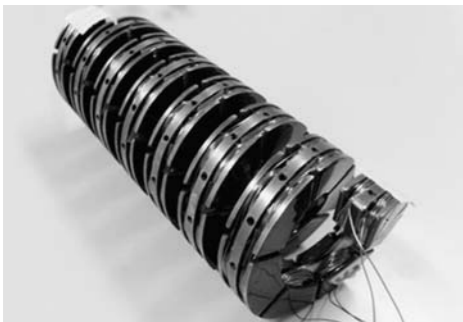
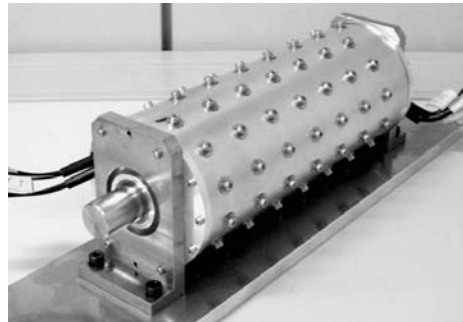
<http://www.nissei-gtr.co.jp>

資料のご請求・お問い合わせはCSセンターへ

TEL (0566) 92-5797

FAX (0120) 814-447

ロボットの駆動系技術動向



スパイラルモーター
①外観 ②可動子 ③固定子巻線
(横浜国立大学藤本康孝研究室提供)
出所: www.fujilab.dnj.ynu.ac.jp/spiral/spiral.html

ロボットは、指令に忠実に動作し、負荷から受ける反力に対しても剛性を持って動作する。ロバスト性が求められる。一方、今後の発展を期待されている広義の意味でいうサービスロボットのモーターは、含む駆動系がフェールセーフ性、力学的・幾何学的な順応性を持ち、人間らしい動きを実現できることが望まれ、高いバックドライバビリティーを要求される。これはモーターと減速機によって大きく変化する。ロボットに使用されるモーターは用途に応じて、機能・性能や形状、制御技術が異なり、これまでの概念とは異なる構造やモーター制御技術の出現が期待される。

工作機械や産業用ロボットには小型で高性能な永久磁石同期モーターが使用され、生産性の向上や高精度を実現するため、古典制御理論や現代制御理論を駆使した高度な制御技術によって制御されている。これらのシステムのモーターは、近年のマイクロコンピュータをはじめとする電子制御回路技術の進歩によって、より高度な演算も可能となり、システムのバリエーションを推定し、高速応答、高精度、高安定でロバストな制御を実現している。またモーター軸に取り付けられたエンコーダーやレールパと呼ばれる位置検出器の分解能の向上も、位置決め精度の向上と低速回転時の安定性の向上に寄与している。

最近、数珠の電圧で筋肉のように高伸縮できる高分子アクチュエーターや小型で大きな推力が得られ、高バックドライバビリティーを実現するスパイラルモーター(写

人間と共存して作業を行うロボット、人の動きをアシストするロボット、より高度な作業を実現する医療ロボットなどに、これらが大きく発展する。これを決定する要素は、ロボット機構の中でアクチュエーターとして、人間の順応性を持つ、人間らしい動きを実現できることが望まれ、産業用ロボットとは期待する性能が異なっている。サービスロボットの性能を決めるのはバックドライバビリティーであり、これを決定する要素は、ロボット機構の中でアクチュエーターとして、人間の順応性を持つ、人間らしい動きを実現できることが望まれ、産業用ロボットとは期待する性能が異なっている。

最近のアクチュエーター

高バックドライバビリティーを目指して

高バックドライバビリティーを実現するには、ギアなどの摩擦を小さくすることが重要である。一方、モーター軸の出力はギアなどを介して減速されて使用されることが多く、モーター自身の摩擦トルクやローターの永久磁石とステーターのエア隙間の磁気吸力によって発生するコギングトルクはギアによって増大され、バックドライバビリティーを大きく低下させる原因になっている。サービスロボットに使用されるモーターは、人間の順応性を持つ、人間らしい動きを実現できることが望まれ、産業用ロボットとは期待する性能が異なっている。

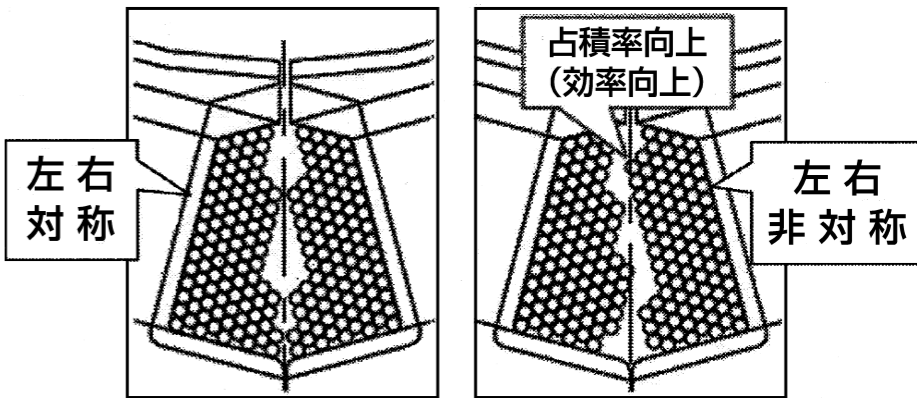
モーターの小型化・高性能化・省資源化

ロボットの駆動は一般的にバッテリーを用いて行われる。この場合、バッテリーによる駆動時間は、小型・軽量化とともに高効率化が求められる。小型化は従来の表面磁石型構造(SPM)からロータリー内に磁石を埋め込んだ埋込み磁石型構造(IPM)にすることで、リニアアクチュエーターの小型化が可能となり、効率の向上を実現できる。また、モーター巻線を平面状にしたリ、図に示すように、固定子巻線の断面形状を左右対称にすることで、占積率を向上させ、モーターの小型化を図ること

用するモーターはベアリングなどの摩擦やコギングトルクが少なく、かつ効率の高い設計が要求される。また制御回路はモーターが外力で回された時、それを検出し、適切な巻線電流を制御できるなど、より精密なモーター制御・駆動回路が重要になる。

回生エネルギーを活用

ロボットの動作はモーターを加速・減速しながら行われる。モーターを加速する時にはモーターに電力が供給され、減速時には運動エネルギーが電気エネルギーに変換され、回生エネルギーが得られる。このエネルギーを無駄にすることなく、キャパシタに蓄電し、次に加速時に利用することで、効率が高められる。ロボット制御回路は低消費電力で、より高い効率とエネルギー回生を効率で行うための機能を有していることが望まれる。



非対称巻線による占積率の向上
(計測自動制御学会の計測と制御、第52巻、第5号、433ページ、図10より)

2013国際ロボット展

ROLLON
Linear Motion

高精度 リニアアクチュエーター

E-LIGHT
30 50 80 100

NEW

R-LIGHT
120 160

NEW

S-LIGHT
50 65 80

NEW

ロボット動作や地震などの
キケンから人を守る。
スウェーデンが生んだ
驚異の安全柵「Xガード」

AXELEN X-GUARD
Machine guarding without limitations

ねじを使用せずワンタッチ取り付け

X-KEY
この専用の工具だけでパネルの取り外しがOK!

高さは自由に調整可能。
フットカバー付きで
掃除が容易。

ドアやパネルは必要に応じていつでも交換可能。
柵の内側からのパネルの
取り付け、取り外しが可能。
組立時にパネルを正しい
位置に誘導。

Future (目標)は通過点にしかすぎない。本物とよばれる世界の一流品で挑戦し続ける Go for Broke!!

CAPTAIN INDUSTRIES
A for A

株式会社キャプテンインダストリーズ <http://www.capind.co.jp>
〒134-0091 東京都江戸川区船場4-8-8 TEL 03-5674-1161 FAX 03-5674-1190

□名古屋営業所 愛知県名古屋市中区栄1-6-9 金山大和ビル TEL 052-678-5159
 □小牧営業所 愛知県小牧市西之島寺岡海2 TEL 0568-44-9300
 □新潟営業所 新潟県長岡市内町3-8-7 喜楽ビル TEL 0258-37-2577
 □神奈川営業所 神奈川県横浜市神奈川区2-7-11 オイズミデザインビル3F TEL 046-224-1076
 □北陸営業所 石川県金沢市西本町2-12-37 グランブルー1F TEL 076-223-6242
 □大阪営業所 大阪府堺市南区南花園口町2-2-7 南野ビル4F TEL 072-282-7375
 □京都営業所 京都府京都市伏見区石田大塚町32-67 プリシード石田ビル TEL 075-575-5588
 □広島営業所 広島県広島市安佐南区中須1-9-2 太田ビル1F TEL 082-831-8521
 □九州営業所 福岡県北九州市小倉北区浅野2-11-15 小倉東洋ビル305号室 TEL 093-511-3088

KUKA

LBR iiwaがロボットの世界を変える。

2013国際ロボット展 東ホール IR2-52

KUKAロボティクスジャパン株式会社
〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパーク ウェストタワー11階
TEL: 045-744-7533
FAX: 045-744-7541